

# 定量止水付混合水栓用計量部 定量止水付混合水栓用カムケース部

A-841  
A-841-30  
A-936

商品の機能が100%発揮されるよう、  
本説明書の内容を十分ご理解のうえ  
部品交換してください。

## ●安全上のご注意

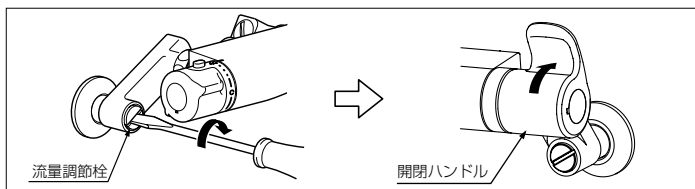
●部品交換完了後、各部を操作し正常に作動すると共に水漏れなどの不具合が無いことを確認してください。

## ●部品交換についてのご注意

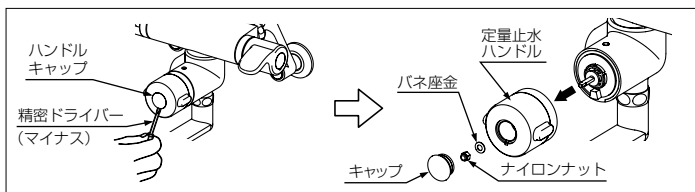
●部品交換方法は部品使用水栓の1つを例にして説明しています。水栓の外観形状が現場にて使用されている水栓と異なるかもしれませんが方法手順は全く同様です。

## ●部品交換方法

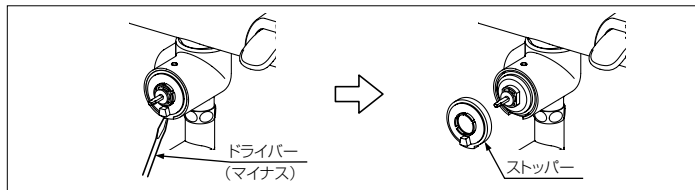
①流量調節栓を閉じ、開閉ハンドル(定量止水ハンドル)を操作して湯水が出ないことを確認します。



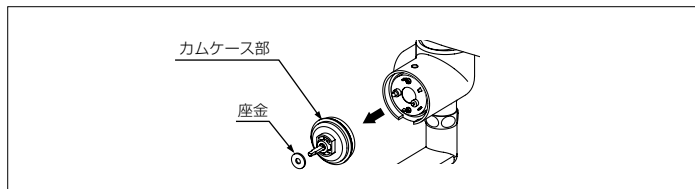
②ハンドルキャップを精密ドライバー(マイナス)で外してから、ナイロンナットをボックスレンチ(対辺7mm)で緩めてはずし、定量止水ハンドルを外します。  
※外した部品は再使用しますからなくさないように注意してください。



③定量止水部の下の切り欠きにドライバー(マイナス)を差し込み、ストッパーを外します。

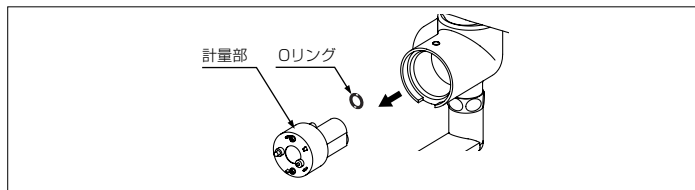


④カムケース部をモンキーレンチで緩め手で回転させて外します。

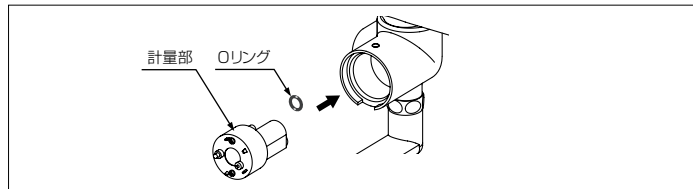


※カムケース部のみ交換の場合、次の作業は⑦になります。  
その際、カムケース部以外の外した部品は再使用しますからなくさないように注意してください。

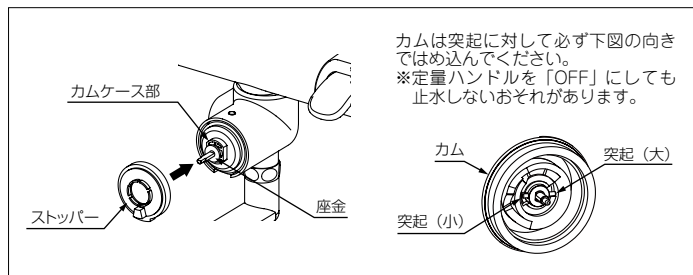
⑤計量部と計量部の奥の水栓本体に差し込まれているOリングを抜き取ります。



⑥新しいOリングを本体溝に組みつけてから、新しい計量部を水栓本体に組みつけます。

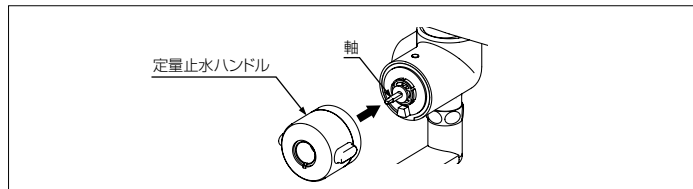


⑦新しいカムケース部を手で回転させて仮締めしてからモンキーレンチで増し締めし、ストッパーを切欠きに合わせてはめ込みます。

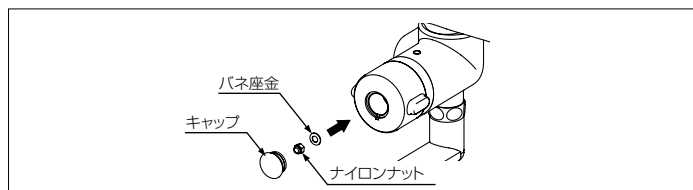


※計量部のみ交換の場合、カムケース部は既設品を再使用します。

⑧流量調節栓を元の位置まで開け、定量止水ハンドルを軸の切欠きに合わせ仮付けし、開閉ハンドル(定量止水ハンドル)を操作し、漏水などの不具合がないか、定量止水ハンドル操作により設定流量通り吐出してから止水するかなどを確認します。



⑨ナイロンナットを六角ボックスレンチ(対辺7mm)でしっかり締め付けハンドルキャップを取り付けます。



### 使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00  
土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用下さい。  
TEL 0562-40-4050  
FAX 0562-40-4053

### 修理のご依頼は

お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

受付時間 9:00~19:00 (365日受付)

FAX ☎ 0120-179-456

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>